

カレンダー

※☆印のプログラムはお子さま連れで楽しみいただけます
 ※記載のないプログラムは原則申込不要、参加無料です
 ※プログラムの追加・変更など、最新情報はホームページをご覧ください

日付	時間	プログラム	料金	申込
3/2(土)	14:00-16:30	アーティスト・トーク(エマニュエル・レネ、ハロルド・オフェイ)	・カフェ (-5/6) ・アーティスト滞在制作 (-3/31)	
3/3(日)	14:30-15:30	アーティスト・トーク(毛利悠子)		
3/9(土)	9:30-11:00 14:00-15:30	週末の朝ごはん会 ☆ パフォーマンス「Choreograph Me」(振りつけて) ☆		軽食有料
3/10(日)	11:00-14:30-	映画「もうろうをいきる」※14:30の回アフタートークあり		有料
3/16(土)	10:30-10:50 14:00-15:00 15:00-16:30	「ゆうくんとマットさんのおはなしキラーボックス」☆ パフォーマンス「Lounging」(くつろいだポーズ) 長期ワークショップ「変身」☆	・工房スペース (-5/6) ・ワークショップH「しらとりマッサージ分室」(-5/6)	要申込
3/17(日)	10:00-12:30 14:00-16:00	ワークショップA「ブナ材でつくるカッティングボード」 レクチャー「なぜアートセンターをひらくのか?—公共施設から公共圏へ」		有料 要申込
3/21(木・祝)	13:30-15:30 16:00-18:00	レクチャー「場/社会について—即興の観点から考えてみる」 ワークショップB「オーケストラ MITO!」☆		有料 要申込
3/23(土)	10:30-13:30-	子どもフィルム映画鑑賞会「ガンバとカワウソの冒険」☆		有料
3/24(日)	9:30-11:00 10:00-13:00	週末の朝ごはん会 ☆ ワークショップC「NPWの学校」		軽食有料 有料 要申込
3/30(土)	14:00-16:30	アーティスト・トーク(エマニュエル・レネ、ハロルド・オフェイ)		
3/31(日)	14:00-14:30 15:00-16:30	アーティスト・トーク(毛利悠子) 長期ワークショップ「変身」☆		要申込
4/6(土)	14:00-16:00	アーティスト・トーク(眞夏枝・末永史尚・潘逸舟)	・アーティスト滞在制作 (-5/6)	
4/7(日)	13:00-15:30 15:00-16:30	ワークショップ「ひもづくりからはじまる身ぶり」 長期ワークショップ「変身」☆		要申込 要申込
4/13(土)	10:00-12:30 13:00-15:30 10:30-14:00-	ワークショップA「ブナ材でつくるカッティングボード」 ワークショップ「ひもづくりからはじまる身ぶり」 映画「ほげますから、よろしくお願ひします。」※14:00の回のと座談会あり		有料 要申込 有料 要申込 有料
4/14(日)	9:30-11:00 14:30-18:00	週末の朝ごはん会 ☆ ホームムービング! —8ミリフィルム上映会 +「みとびと」		軽食有料
4/20(土)	10:00-12:30 14:30-	ワークショップD「ちいさな生きものブローチ作り」☆ 公演 島地保武×ひびのこづえ×川瀬浩介「FLY, FLY, FLY」☆		有料 要申込 有料
4/21(日)	10:00-12:30 14:30-	ワークショップD「ちいさな生きものブローチ作り」☆ 公演 島地保武×ひびのこづえ×川瀬浩介「FLY, FLY, FLY」☆		有料 要申込 有料
4/27(土)	9:30-11:00 15:00-16:30	週末の朝ごはん会 ☆ 長期ワークショップ「変身」☆		軽食有料 要申込
4/28(日)	13:30-17:00	座談会「いま、必要な場所」		
4/29(月・祝)	10:00-12:30 10:30-15:00	ワークショップE「みんなで大きなエアドームをつくろう!」☆ ワークショップF「よみがえる椅子、つどう椅子」		有料 要申込 有料 要申込
4/30(火・祝)	10:00-14:30	ワークショップE「みんなで大きなエアドームをつくろう!」☆		有料 要申込
5/1(水・祝)	11:00-14:00-	映画「こんばんは!!」※14:00の回のと座談会あり		有料
5/2(木・祝)	11:00-14:30- 16:00-17:30	映画「バンクシーを盗んだ男」 座談会「ひとり出版の始めかた」	・「春の小さな古本市」(-5/5)	有料
5/3(金・祝)	10:30-12:00/ 13:30-15:00	ワークショップG「ぐるり! 合唱するみたいにみんなで絵を描こう!」☆	・「一箱古本市」	有料 要申込
5/4(土・祝)	10:30-12:00 14:00- 14:30-16:00	ワークショップG「ぐるり! 合唱するみたいにみんなで絵を描こう!」☆ 荒井良二による公開制作 ☆ 持田敦子「T家の転回」ラウンドトーク		有料 要申込
5/5(日・祝)	14:00-16:00	アーティスト・トーク(眞夏枝・末永史尚・潘逸舟)		

③カフェ 毎日開催 ※休館日をのぞく

2004年から毎年春に行ってきた「高校生ウィーク」の無料カフェを、本企画では多世代・多目的の場としてひらきます。カフェには家族で安心して過ごせるエリアやのびのび描けるお絵かきコーナー、そしてアーティスト関連書籍や推薦図書、裁縫・工作のための道具も常備。セルフサービスで利用できるコーヒーやお茶を飲みながら、思い思いの時間をお過ごしいただけます。また、滞在アーティストのアクティビティなど、カフェを舞台にさまざまな活動が起こります。さらに、3月16日よりワークショップを工房としてひらきます。
 ※カフェ・スタッフ随時募集。要申込。詳細はホームページをご覧ください

○推薦図書
 カフェの書籍の一部は茨城キリスト教学園中学校高等学校図書委員会をはじめとする中高生のみなさんが選書します。(4月上旬)



「高校生ウィーク2017」カフェ風景、2017 / 撮影：佐藤理絵



「書く、部」活動風景、2018 / 撮影：川村麻純

部活動

2007年から「高校生ウィーク」内企画として始まった部活動「フカツ@美術館」は、毎年若い世代と地域の大人やアーティスト、学芸員と一緒に自主的な活動を展開してきました。今年はより広い世代にひらき、次のラインナップで実施します。期間中、新規の部活動が始まる場合も! 週末、ギャラリー内の部室にお立ち寄りください。
 ※参加者随時募集。要申込。詳細はホームページをご覧ください

○書く。部@ 図案室
 本企画で起こるさまざまな出来事やイベントに参加者自身の言葉で発信する互版(仮)制作のプロジェクトです。
 対象: 高校生
 顧問: 市川寛也(東北芸術工科大学講師)、石井一十三、後藤桜子(ともに水戸芸術館現代美術センター)
 ※活動日時はお問い合わせください

○写真部「撮影を渡し、物語をつくる」
 レンズ付きフィルム(簡易カメラ)を使って2人1組で作品を作ります。1回目はレクチャーと撮影、2回目は作品制作と講評です。
 4/6(土)、5/1(水・祝) 各日13:00-16:00
 対象: 高校生以上 ※両日とも参加できる方
 定員: 10名
 顧問: 松本美枝子(写真家)
 部長: サユリニシヤマ(写真家)

○聴く部「体験に耳をすます」
 それぞれの「思い入れのある音」の記憶や体験を共有し、実際に録音された音について対話します。各自でCDと紙ジャケットを作って展示します。
 3/10(日)、23(土) 各日13:00-15:30
 対象: 中学生以上 ※両日とも参加できる方
 定員: 10名
 部長: 白丸たく(音楽家)
 副部長: 須藤和也、住谷美紀
 持ち物: レコーダー(お持ちの方)

○ほかに、オルタナティブ部、ふえいす・らぼ、ギャラリートーカー等の活動を予定。

ごいっしょに

2019年2月9日(土)~3月24日(日)
 「開館30周年記念 茨城県近代美術館名品展
 ザ・ベスト モネ、ルノワール、大観から顔まで」
 茨城県近代美術館
 Tel.029-243-5111

交通のご案内

【JR】
 東京駅(品川、上野もあり)から常磐線特急で約72-84分、水戸駅下車。
 北口バスターミナル4-7番のりばから「泉町一丁目」下車、徒歩2分。

【高速バス】
 東京駅八重洲南口バスターミナルのりばから常磐高速バス(赤塚又は茨大ルート)
 水戸駅行きで約100分「泉町一丁目」下車、徒歩2分。

【お車】
 常磐自動車道水戸ICから国道50号線を水戸市街地方面へ約20分。
 水戸芸術館地下の市営五軒町駐車場をご利用ください。
 駐車場入口は芸術館北側東端です。
 料金: 30分まで無料、1時間まで200円、以後30分毎100円
 営業時間: 7:00-23:00

お問合せ: 水戸芸術館現代美術センター
 310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8
 Tel.029-227-8120
<https://www.arttowermito.or.jp/>



水戸芸術館
 ART TOWER MITO

PUBLICNESS OF THE ART CENTER

PHASE I

March 2 - May 6 2019
 Contemporary
 Art Gallery
 Art Tower Mito

OPEN HOURS:
 10:00-18:00
 CLOSED on Mondays
 *open on April 29
 FREE ADMISSION
 *except for some programs

創作と対話のプログラム 第1期
アートセンターをひらく
 2019年3月2日(土)~5月6日(月・祝)
 水戸芸術館現代美術ギャラリー

【開館時間】
 10:00-18:00
 【休館日】
 月曜日
 ※ただし、4/29は開館

【入場料】
 無料
 ※一部プログラムを除く

水戸芸術館
 ART TOWER MITO

【主催】
 公益財団法人
 水戸市芸術振興財団
 【後援】
 在日フランス大使館/
 アンステイチュ・フランセ日本
 プリテイッシュ・カウンスル
 【助成】
 アンステイチュ・フランセ パリ本部
 グレイトブリテン・ササカワ財団
 公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団
 【協力】
 アサヒグループホールディングス株式会社
 【企画】
 竹久侑(水戸芸術館現代美術センター主任学芸員)

ORGANIZER:
 Mito Arts Foundation
 IN ASSOCIATION WITH:
 Embassy of France/
 Institut français du Japon
 British Council
 GRANT:
 Institut français
 The Great Britain Sasakawa Foundation
 The Mitsubishi UFJ Trust Cultural Foundation
 SUPPORT:
 Asahi Group Holdings, Ltd.
 CURATOR:
 Yuu Takehisa
 Senior Curator,
 Contemporary Art Center, Art Tower Mito



2020年に開館30周年を迎える水戸芸術館現代美術センターは、移り変わる社会の中で今アートセンターに求められる役割を改めて探ります。「アートセンターをひらく 第1期」は「創作と対話」をテーマとし、ギャラリーを①滞在制作/長期ワークショップ、②パブリック・プログラム、③カフェの3つの用途で活用します。一部プログラムを除き、無料でご入場いただける特別企画です。期間中、アーティストが滞在しながら作品を制作する一方で、みなさんもさまざまな活動や対話に参加いただけます。一緒に「こんなアートセンターあったらいいな」を探りましょう!

①滞在制作/長期ワークショップ

ギャラリーを、アーティストによる創作の現場へとひらきます。期間中、カフェで偶然アーティストと出会うことも。あなたも共有する時間や場所で、アーティストの視線は何を捉え、そこからどのような作品が生まれるでしょうか。第1期の成果を第II期で発表します。

【滞在制作】
アーティストが1カ月間水戸に滞在し、当館の空間的特徴、アートセンターというパブリックな場所性やそれを取り巻く地域などをリサーチし、新作を制作します。
 Harold・オフェイ、毛利悠子、エマニュエル・レネ：3/2(土)–31(日)
 呉夏枝、末永史尚、潘逸舟：4/6(土)–5/6(月・祝)
 【長期ワークショップ】
 砂連尾理が「変身」をテーマに怪我や老い、障害、性などについて参加者と語り合い、身体表現へと転換していく長期プロジェクトを行います。参加者は随時募集。また、各日前半30分はどなたでもお申し込みなしで参加できるワークを行いますので、お気軽にお立ち寄りください。
 3/16(土)、31(日)、4/7(日)、27(土) 各日15:00–16:30



1



2



3



4



5

1. Harold・オフェイ
「Selfie Choreography: Performing with the Camera」2017
撮影：Holly Revell (DARC collective)
2. 毛利悠子
「バレード」2011–17
撮影：Jacqueline Trichard
3. エマニュエル・レネ
「It Seems that The Background of Being is Changing?」2015
撮影：Blaise Adilon
4. 呉夏枝
「空白いろのきおくに浮かぶ海女の家/船」(部分)2018
5. 末永史尚
「Tangram Painting(予定表)」2015
6. 潘逸舟
「Musical Chairs」(部分)2015
7. 砂連尾理
「とつとつダンス part2– 豊のレッスン」2014
撮影：森真理子



7

②パブリック・プログラム

○アーティスト・トーク
定員：40名(申込不要・先着順)
・エマニュエル・レネ、Harold・オフェイ：3/2(土)、30(土)
各日14:00–16:30 ※逐次通訳
※エマニュエル・レネの登壇日は変更する場合があります
・毛利悠子：3/3(日) 14:30–15:30、31(日)14:00–14:30
・呉夏枝、末永史尚、潘逸舟：4/6(土)、5/5(日・祝) 各日14:00–16:00
※途中休憩あり

○パフォーマンス by Harold・オフェイ
3/9(土)14:00–15:30、16(土)14:00–15:00
笑いや参加をきっかけに、歴史や社会に隠された問いをひもとくオフェイの作品から、観客の指示によって作り上げる《Choreograph Me》(振りつけて)と70、80年代黒人音楽へのオマージュ《Lounging》(くつろいだポーズ)を上演します。(申込不要)

○ワークショップ「ひもづくりからはじまる身ぶり」
4/7(日)、13(土) 各日13:00–15:30
布にまつわる行為から人々の記憶や歴史にアプローチする呉夏枝と一緒に、自分のからだと簡単な道具を使って紐を織るワークショップです。
対象：小学校高学年以上 / 定員：各日10名(要申込・先着順)

○週末の朝ごはん会 / 各日9:30–11:00
3/9(土)：パン工房ラパン / 24(日)：木村屋
4/14(日)：パンヤ Croûte / 27(土)：Maison Weniko
滞在アーティストと遅めの朝食を囲んでおしゃべりしませんか。
※軽食有料。数に限りがあります

③パブリック・プログラム

観て、聴いて、対話しながら「いま、必要な場所」をともに考える機会として、アートや映画、音楽、ダンスなどさまざまなジャンルのイベントをひらきます。

【公演 / 映画チケット取扱 2月15日(金) 発売開始】
・水戸芸術館 (9:30–18:00、月曜休館)
– エントランスホール内チケットカウンター
– チケット予約センター / Tel.029-225-3555
・ウェブ予約 <https://www.arttowermito.or.jp/tickets/ticket.html>
※学生・年間バス会員チケットの方は、当日、学生証またはバスをご提示ください

公演

○島地保武×ひびのこづえ×川瀬浩介「FLY, FLY, FLY」
長い手足を巧みに用いた動きで観客を魅了してきた島地保武が、日常の風景に始まり、白鳥の化身が命を全うして羽ばたいていくまでをドラマチックに表現します。小さなお子さんも一緒にお楽しみいただける公演です。
ダンス：島地保武 / 衣装：ひびのこづえ / 音楽：川瀬浩介
4/20(土)、21(日) 各日14:30–(40分) / 全席自由(整理番号順) / 定員：150名
料金：一般1,500円 / 学生・年間バス会員1,200円 / 高校生以下600円
※車椅子のお客様は客席の構成上、チケット購入時にお知らせください



左：「FLY,FLY,FLY」より《STAND LIGHT》2018 / 撮影：上原勇(サン・アド)
右：「FLY,FLY,FLY」より《TABLE》2018 / 撮影：上原勇(サン・アド)

ワークショップ

A.「ブナ材でつくるカッティングボード」
日常の道具を自分で作ってみよう。板を削り、オイルを塗り、シンプルなカッティングボードを制作します。
—
3/17(日)、4/13(土)
10:00–12:30
講師：生天目祐作 (baum)
対象：小学生以上 (要申込・先着順)
定員：各日10名
参加費：2,500円
※小中学生要保護者同伴



ワークショップ風景、2018

B.「オーケストラMITO!」
プロアマ、障害の有無、年齢にかかわらず、それぞれの音を共有しながら独自の指揮に合わせて即興で演奏してみよう!
—
3/21(木・祝)
16:00–18:00
講師：大友良英 (音楽家)
定員：80名(要申込・先着順)
参加費：500円
※持ち運び可能な楽器や音の出るもの 要持参。お申し込み時に使用する音の出るものをお知らせください
※レクチャーも行います。
「レクチャー」欄参照



「アンサンブルズ・バレード2011」水戸芸術館、2011 撮影：大谷健二

C. バッグを作るワークショップ
「NPWの学校」
商品制作の過程で残った皮革を素材に、誰にでもできる方法でオリジナルのバッグを作ります。
※NPW 曾田耕オリジナル
—
3/24(日)
10:00–13:00
講師：古本浩 (NPWの学校 退任講師)
対象：小学生以上
定員：15名(要申込・先着順)
参加費：10,000円
※中学生以下要保護者同伴
※およそ幅18×高23cmのバッグを制作 (サイズ変更の場合、価格変更有)



ワークショップで制作したバッグ、2018

D.「ちいさな生きものプルーチ作り」
ひびのこづえさんが衣装に使った生地 の断片で、生きもの のプルーチを作ろう!
—
4/20(土)、21(日)
各日10:00–12:30
講師：ひびのこづえ (コスチューム・アーティスト)
対象：5歳以上
定員：各日40名(要申込・抽選)
参加費：1,000円
※小学生以下要保護者同伴。親子で参加の場合は保護者も子ども各自プルーチを作ります



ひびのこづえ「チョウチョプルーチ」、《ゲジゲジプルーチ》、「Kadan」(ハンカチ) 2018

E.「みんなで大きなエアドームをつくろう!」
ビニール袋を切ってついでに空気を入れると…カラフルなエアドームに大変身!中に入って遊べるエアドームをみんなで作ろう!
①4/29(月・祝) 10:00–12:30
②4/30(火・祝) 10:00–14:30
講師：塩川岳 (アーティスト)
対象：3歳以上 ①発達障害のあるお子さんとそのご家族、お友達 ②どなたでも
定員：①25名 ②40名(要申込・抽選)
参加費：500円
※未就学児要保護者同伴
※両日ともワークショップ終了後どなたでもエアドームの中で遊べます



ワークショップ風景、2016 撮影：山崎宏之

F.「よみがえる椅子、つどう椅子」
椅子の座面を張り替えたり、ペンキを塗り替えてリペアします。椅子の物語を書いたラベルをつけてカフェで利用されたあと、椅子はそれぞれの家に戻ります。
—
4/29(月・祝)
10:30–15:00
講師：Ph.D.(フッド) 荒井健次、荒井奈月
対象：中学生以上
定員：10名(要申込・抽選)
椅子の数：1名1脚
参加費：2,000円
＋布代(無料–6,000円)
※張りたい生地がある方はご持参ください。Kvadrat、minä perhonen などの生地を用意しています



ワークショップ風景、2019 撮影：仲田絵美

G.「ぐる! 合唱するみたいに絵を描こう!」
荒井良二さんと一緒に、長さ50メートルの紙にお互いの絵を見たりお話ししたりしながら、みんなでぐるりと360°の絵を描こう!
—
5/3(金・祝)
①10:30–12:00
②13:30–15:00
5/4(土・祝)
③10:30–12:00
④作家による公開制作:14:00–
講師：荒井良二 (アーティスト / 絵本作家)
対象：①と② 5歳以上 ③50歳以上
定員：①–③ 30名(要申込・抽選)
参加費：①–③ 500円
※未就学児要保護者同伴
※④の公開制作の鑑賞は申込不要



荒井良二 撮影：有村蓮

H.「しらとりマッサージ分室」
当館で開催している、視覚に障害がある人との鑑賞ツアー「セッション!」のナビゲーター、全盲の白鳥建二さんによるマッサージと談話のコーナーです。
—
3/16(土)–5/6(月・祝)のうち
金・土・日・祝 14:00–18:00
室長：白鳥建二(マッサージ師)
参加費：マッサージ20分1,000円、談話無料
※申込不要。混雑時はお待ちいただくことがあります



視覚に障害がある人との鑑賞ツアー「セッション!」鑑賞風景、2018 手前：白鳥建二 撮影：佐藤理絵

映画

料金：一般1,200円 / 学生・年間バス会員1,000円 / 高校生以下500円
定員：60名

○「もうろうをいきる」(91分)
目が見えなくて耳が聞こえない人のことを言うろう者といえます。地域で支え合いながら暮らしている8人の言うろう者と周囲の人たちを追ったドキュメンタリー。
3/10(日)①11:00–②14:30–西原孝至監督によるアフタートーク(手話通訳あり)
※聴覚障害者対応字幕。UDキャスト(音声ガイド)対応。視覚障害者の方はスマートフォン等のアプリを事前にダウンロードしてください。言うろう者の方は点字シナリオ等の用意がありますので事前にご連絡ください

○「ぼけますから、よろしくお願いします。」(102分)
病気であることを突きつけられ苦悩する母、95歳で初めてリンゴの皮をむく父……認知症の患者を抱えた家族の日々を娘の視点から捉えたドキュメンタリーの映画完成版。どの家族にも起こりうる普遍的な問題について、②の上映後、座談会をひらきます。
4/13(土)①10:30–②14:00–＋座談会
進行：山田コボシ (Web制作ディレクター/ラジオパーソナリティ ※両親の介護経験あり)

○「こんばんは!!」(37分) ※本鑑賞会のみ無料(申込不要・先着順)
「学びたい」という切実な願い、それを実現する夜間中学校。胸をはって生きていくために不可欠な学びを、年齢や国籍を超えて懸命につかもうとする人々をめぐるドキュメンタリー。②の上映後、いま必要な学びについて座談会をひらきます。
5/1(水・祝)①11:00–②14:00–＋座談会
進行：矢代貴司 (こども学校プロジェクト代表)

○「バンクシーを盗んだ男」(93分)
壁画を通して社会的なメッセージを発し続ける正体不明のアーティスト、バンクシー。パレスチナに描かれた彼の作品は、一部の地元住民を傷つけ賛否を問われながら、価値をめぐる議論を呼び起こす。バンクシーの光と闇に迫るドキュメンタリー。
5/2(木・祝)①11:00–②14:30–

レクチャー/座談会

申込不要・先着順

○「なぜアートセンターをひらくのか—公共施設から公共圏へ」
日本におけるミュージアムの特異性を明らかにし、ミュージアムの公共性についてメディア論の見地から論じてきた村田麻里子が、今アートセンターに見る可能性について語ります。
3/17(日)14:00–16:00
講師：村田麻里子 (メディア論、ミュージアム研究)
定員：80名

○「場/社会について—即興の観点から考えてみる」
音楽家の大友良英が、即興アンサンブルに見る社会をつくる上での可能性について、「聴く人」を含む、場をつくる人たちを主体とした音楽のあり方について語ります。
3/21(木・祝)13:30–15:30

講師：大友良英 (音楽家)
定員：80名
※ワークショップも行います。「ワークショップ」欄参照

○座談会「いま、必要な場所」
各地で社会的なつながりの場を設けている方々をお招きし、それぞれの活動のお話を通してアートセンターに期待する役割について対話する場をひらきます。
4/28(日)13:30–17:00
講師：小山田徹 (美術家)、久保田翠 (認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ代表理事)、砂連尾理 (ダンサー / 振付家)、横須賀聡子 (310食堂実行委員会共同代表 / NPO法人セカンドリーク茨城理事長)
定員：40名

○「ゆうくとマットさんのおはなしキャリアボックス」
水戸芸術館演劇部門による絵本の読み聞かせ企画を3月はギャラリーにて行います。
3/16(土)10:30–10:50
開始10分前に当館エントランスホールのラウンジ前に集合 (申込不要)

○ホームムービング!—8ミリフィルム鑑賞会+「みとびと」
市内で見つけた8ミリフィルムに映る昭和の暮らしの様子を鑑賞。当時を知る人々のインタビューとともに、街の生き生きとした日常風景が立ち上がります。
4/14(日)①14:30–16:00「みとびと」インタビュー ②16:30–18:00 8ミリフィルム鑑賞会
定員：50名(申込不要・先着順)
ホームムービング! 企画者：松本篤 (remo / AHA!)
共催：水戸商工会議所 / 企画協力：恵藍舎
※市民有志による「草アーカイブ屋台」が活動の様子を伝えます (3/16–)

○座談会「ひとり出版の始めかた」
ひとりで行う本づくり、その面白さを出版社の代表の方々と写真家が語り合います。
5/2(木・祝)16:00–17:30
定員：30名(申込不要・先着順)
話し手：辻本力 (生活考案代表)、中岡祐介 (三輪舎代表) 聞き手：松本美枝子 (写真家)

○持田敦子「T家の転回」ラウンドトーク
水戸市にある民家の中心部分が360°回転する作品について話します。
5/4(土・祝)14:30–16:00
定員：30名(申込不要・先着順)
企画：持田敦子 (アーティスト)
ゲスト：毛利嘉孝 (社会学者)、山川陸 (建築家)

○「春の小さな古本市」
春恒例の古本市。さまざまな本との自由で偶然な出会いが待っています。
5/2(木・祝)–5(日・祝)10:00–18:00
参加書店：CLARIS BOOKS(下北沢)、オヨヨ書林(金沢)、Little(甲府)、ハナメガネ商会(益子) ほか
※5/3(金・祝)にギャラリー内で「一箱古本市」開催! どなたでも箱1つで出店できます。参加希望の方は下記「お申込」の手順でメールにてご連絡ください
出店料：500円 / 定員：20組(先着順)

ワークショップ/部活動お申込

【受付開始】2月15日(金)10:00
【申込方法】件名を「アーセン応募」として、下記を本文に記入のうえ、atmcaac@arttowermito.or.jpまでお送りください。

①応募企画名 ②氏名 ③電話番号 ④在住市町村名 ⑤年代 (30代など)
A/D/E/G への応募：⑥参加希望日時
Bへの応募：⑥持参する楽器または音の鳴るもの
※抽選のプログラム：3/31(日)が切、4/7(日)までに当選者へのみお知らせします
※お申し込みから5日経っても返信がない場合や、メールでのお申し込みが難しい場合は、029-227-8120までお電話ください

ご案内

・プログラムはすべて水戸芸術館現代美術ギャラリーにて行います。会場については、当日ギャラリー入口に掲示する案内をご確認ください。
・入場料および参加費は、特に記載のない場合、無料です。
・開場は開始の30分前です。
・ケアが必要な場合は事前にご相談ください。
・手話通訳を希望される場合は各開催日の1ヶ月前までにご相談ください。
・電話でのお問い合わせが難しい場合は、atmcaac@arttowermito.or.jpまでメールにてご連絡ください。
・各プログラムの予定は変更になる場合があります。